

永寶

花洛細見圖

九

卷之四

大通寺

うゑ八百八石



徳川書局
 大通寺
 うゑ八百八石
 本堂
 大講堂
 経堂
 経水
 庫裏
 山門
 鐘楼
 鼓楼
 講堂
 僧房
 浴室
 厨房
 土蔵
 門衛
 山門
 鐘楼
 鼓楼
 講堂
 僧房
 浴室
 厨房
 土蔵
 門衛

六宮權現ろくきうごんげん

遍照心院の

張子と

春ハ
 身元親王の
 由みあり
 くらめて
 源氏とまふ

125

のち

ぐんぐん

のぞ

三

七

七

一、
二、
三、
四、
五、
六、
七、
八、
九、
十、

のりくさ

夜

五

不遠

その下

二

卷之四

在之五

壬午年

土月

方四

小學

多

李

吐

八



ハチカ

卷之四



卷之四

卷之四

五

三

余

三

22

2

十



壬生寺

乙辰年石余

稱述天皇の

印

燈臺の

2

性古ハ神院

28
ms. 15-1

西大寺流之

今

便

三

體素の

縁あり

中

萬葉集

と云

あつちのう

かこ
三子

五

室中

生々々々々

地

1

1







りしちるれ 御を
 やつて
 うさうけん
 ちん



え
 ちん
 うさうけん
 やつて
 うさうけん
 うさうけん
 うさうけん
 うさうけん



うさうけん
 やつて
 うさうけん
 うさうけん
 うさうけん
 うさうけん



ゆて
 うさうけん
 やつて
 うさうけん
 うさうけん
 うさうけん
 うさうけん

